

## 学校教育計画（令和6年度～令和9年度）

学校名	綾瀬高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制・普通科
-----	--------	------------------	---------

### 1 学校のミッション

- 全日制の課程学年制普通科を設置する高校（インクルーシブ教育実践推進校）として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、すべての生徒が共に学び、相互理解を深める教育を推進する中で、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 豊かな情操と高い教養を身に付けた、健全な精神と実践力をもった人材の育成をめざし、他者を思いやり尊重する豊かな心、多様性を認め合い共に生きる社会性等、これからの社会に求められる資質・能力を育成するための教育に取り組む。
- 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と、それらを活用する力を育成することができるよう、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした不断の授業改善の実施等、生徒が自ら考え行動する力の育成に向けた教育活動の充実に取り組む。

### 2 学校教育目標

- 「すべての生徒に学ぶ楽しさと喜びを」という理念を基盤とし、「すべての教育活動をユニバーサルデザイン化する」目標を掲げ、多様性を尊重する共生社会を推進する。
- 生徒が自ら課題を発見し解決する力、主体的に学ぶ意欲、次代を担う人材に必要な自発的、自主的に行動する力、自分の考えを適切に発信する力を育成する。
- 開かれた学校づくりにより、保護者から信頼され、地域から愛される安心・安全な学校をめざす。

### 3 計画策定時点での課題

- 授業のUD化について校内でスタンダードなものを検討したり、教科内で教材を共有させたりして、授業改善に取り組む。
- 変化の激しい社会に対応するため、学習した内容が教科等横断的に結び付き、多面的・多角的に情報を収集し、自らの考えを表現して生徒が主体的に学習や行事に取り組む。
- 自分の進路と取り組むべき課題に向き合い、高度情報化社会を活用してよりよい方向に結び付ける力の育成に取り組む。
- インクルーシブ教育実践推進校の生活を校外に発信し、学校における共生社会の実現に一層取り組む。
- 自分の心と身体を理解を深め、いのちを大切に健康や安全を心がけるとともに、多様な他者も理解して尊重する心の醸成に取り組む。

#### 4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識と技能を習得し、課題発見・解決に向けた協働的な学びから社会的・心理的な成長を促す。</li> <li>・主体的に学ぶ意欲を向上させ、多面的・多角的な考えに基づいて、自分の考えを適切に伝え発信する力を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画やオンライン授業等、ICT機器を活用した授業研究と指導と評価、生成AI利用への生徒の正しい理解を検討する。</li> <li>・本校生徒にとって必要な学校のUD化を検証し、必要な対応を検証するとともに組織的に課題の改善を図る。</li> </ul>
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変化する社会と生徒への理解を深め、いのちを大切にする相談と支援体制により、すべての生徒に最適な支援を行う。</li> <li>・生徒主体の高満足度な部活動に向けた取組みを行うとともに、部活動が地域参加や生徒会行事等の活性化を図るようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の状況を把握するためにサポートブック等を有効に活用し、支援の必要な生徒に対して、SC、SSWと連携を図って支援する。</li> <li>・生徒が魅力を感じる部活動の在り方について検討するとともに、部活動の活動状況を、効果的に発信できるようにしていく。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蓄積した進路データを分析してエビデンスに基づく「キャリア教育実践プログラム」により、生徒の進路目標を高めるとともに、進路希望の実現に向けて支援する。</li> <li>・自分の進路と取組むべき課題に向き合い、他者と協働して社会に貢献する姿勢を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間Web教材や模擬試験等を有効活用するとともに、生徒や進路関係業者等からの受験報告を蓄積していき、生徒に進路に関する情報を提供する。</li> <li>・総合的な探究の時間等を通じて他者との協働や課題解決能力の向上につなげる。</li> </ul>
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活用して学校の教育活動の充実を図るとともに、外部に配信することで地域から信頼される安心・安全な学校に取組む。</li> <li>・開かれた学校づくりを行い、学校における共生社会の実現等を発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会や地域貢献デー等を通して、地域との情報交換を行っていくことにより、地域との信頼関係を構築していく。</li> <li>・本校の特色や部活動等の取組みを、外部にSNS等を活用して情報を発信していく。</li> </ul>
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インクルーシブ教育実践推進校として、共生社会の実現に引き続き取組む。</li> <li>・「いのち」を大切にして、健康や安全を心がけ、多様な他者も尊重する心を醸成する。</li> <li>・教職員のキャリアを高め、働き方改革を促進するとともに、生徒と向き合う時間を確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共生社会に関する校内研修や相談窓口の活用等により、生徒及び教員の意識付けを行う。</li> <li>・学校が安全安心な学びの場所となるよう、教育環境の整備や災害時の対応等の見直しを図る。</li> <li>・職員の働き方について、改善点等を協議し実践することにより働き方改革を推進する。</li> </ul>